

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 111	提案機関名 全農神奈川県本部 農産部
要望問題名 業務加工用野菜の比較研究について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 大根・きゃべつ・レタス・ねぎ等、業務加工用野菜を出荷時期に応じ安定出荷できる適正品種及び栽培方法など研究願いたい。	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター    ②畜産技術所    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部野菜作物研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input checked="" type="checkbox"/> ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 業務用野菜等の栽培技術に関する研究開発(H18～22)		
対応の内容等	<p>近年、国内産の安全安心な農産物を利用したいという気運が消費者や加工業者を中心に高まっています。これを受けて、すでに国内における加工業務用野菜生産への取り組みが急ピッチで進んでいます。</p> <p>当所では平17年度より業務用春キャベツの品種・栽培技術および作型開発に取り組み、県内で11月から6月まで連続して収穫できる、業務用に適した寒玉系キャベツやハウレンソウの作型及び品種の選定を行ってきました。今後も必要に応じて、神奈川に適した加工業務用野菜に関する総合的な研究に取り組んでいきます。</p> <p>また、他県においてもキャベツに限らず、作型にあった加工業務用野菜の品種選定、栽培方法などの研究が実施されていますので、適宜情報を提供します。</p>		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			